

松本市地域づくり推進交付金実績報告書（抜粋）

（申請者）神林町会連合会

1 交付決定額 

I	金 600,000円
---	------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

①事業名：地域包括ケア推進事業				
実施主体	神林地区まちづくり協議会			
実施日（期間）	令和5年5月29日～令和6年2月29日			
実施場所	神林地区			
事業概要	高齢者が歩いて行ける距離での、誰もが気楽に集まり話せる場、趣味を楽しむ・情報収集の場、健康増進・介護予防へ取り組む場として、パイナップルカフェを9回、出張サロンを7回、いきいき百歳体操は週一回程度開催。また、「人生会議」をテーマに福祉を考える集いを開催した。			
地域づくりの成果・効果	様々な居場所づくりを通じて、住民同士の交流を活性化し、共に支え合い、助けあう地域包括ケアを推進。			
課題	新規参加者の掘り起こしと魅力あるプログラムの企画立案。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
	74,895円	a	b	c
		60,000円	0円	14,895円

②事業名：子ども育成事業				
実施主体	神林子ども会育成会			
実施日（期間）	令和5年7月1日～令和6年3月31日			
実施場所	神林公民館、体育館、運動広場、福祉ひろば			
事業概要	7月31日（日）に「マスカみ大会」、12月18日（日）に「正月飾りづくり講習会」を開催。			
地域づくりの成果・効果	マスカみ大会は、3年ぶりの開催。コロナ感染防止策を徹底した中、多数の参加者により賑やかに開催できた。講習会は、伝統的な正月飾り（おやす、輪締め）を体験した。			
課題	本年度は、コロナ対応で、11月のゲーム大会が中止となった一方で、8月20日の神林地区平和祈念式典における平和作文朗読に代表参加できた。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
	8,474円	a	b	c
		5,000円	0円	3,474円

③事業名：ぐるっとまつもとバス利用促進事業				
実施主体	神林地区まちづくり協議会			
実施日（期間）	令和5年8月1日～令和6年3月31日			
実施場所	神林～鎌田地区（石芝）、神林～松本市内			
事業概要	路線変更となった南松本・山形線と、新路線の神林ライナーについて、地区独自の周知チラシ作成やバスツアー（体験乗車会）を実施。			
地域づくりの成果・効果	ぐるっとまつもとバスの利用率向上のため、体験乗車会により、地区住民の路線バスへの関心を高めるとともに、バス路線の周知を図った。			
課題	路線網維持・利活用のためには、地区住民への更なる地区内バス路線の周知PR策とバス利用促進策が必要。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
	33,400円	a	b	c
		30,000円	0円	3,400円

④事業名：神林公民館・体育館避難所運営事業				
実施主体	神林公民館・体育館避難所運営委員会			
実施日（期間）	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	神林地区			
事業概要	平成28年に設置された神林公民館・体育館避難所運営委員会による避難所運営のための防災資機材を整備したもの。今年度は、災害用テントを購入配備。			
地域づくりの成果・効果	11月5日に開催した避難所運営委員会では、防災士による避難所HUGを実施。避難所に求められる機能、避難所における課題、開設の流れを再確認して、住民の危機管理意識を高めた。			
課題	引き続き、防災資機材の計画的な整備を推進する。また、地区住民の安否確認訓練など実際に即した訓練手法の検討が必要。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
	366,955円	a	b	c
		350,000円	0円	16,955円

⑤事業名：地域活性化事業			
実施主体	神林公民館、神林地区まちづくり協議会		
実施日（期間）	令和5年9月3日～令和5年10月22日		
実施場所	神林地区		
事業概要	9月3日に松本山雅FCを核とした地域づくりとして、松本山雅FC協賛による神林スポーツフェスティバルを開催した。 10月22日には、第51回となる神林ふれあい文化祭を開催した。		
地域づくりの成果・効果	スポーツフェスティバルは、誰もが参加できるニュースポーツなど8競技を、家族連れなど約220人が楽しんだ。第51回となる、ふれあい文化祭は、ステージプログラム・作品展示・飲食ブースの出店など、コロナ前の盛況ぶりで、約1,000人の参加があった。		
課題	幅広い年代の住民が、地区行事に関心を持っていただくような、きっかけづくりとして、様々な事業へ展開を図りたい。		
決算額	a + b + c	財源内訳	

		a	b	c
	99,990円	55,000円	0円	44,990円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③+④+⑤)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	583,714 円	500,000円	0円	83,714円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：公民館報合冊版発行資金積立事業					
積立目的	「神林公民館報400号合冊版」を令和7年度に発行するための費用を積立てる				
積立期間	令和5年度から令和7年度まで（本年度1年目）				
積立ての目標金額	300,000円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	円	円	0円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D 100,000円	E 0円	F 100,000円	
合計額	100,000円				
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E+G	財源内訳			
		E	G		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続（年度まで）・廃止					

廃止する場合は、積立金残高（F）の処理方法
-----------------------

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	0円
-------	---	----

[参考]繰越上限額 =  $I \times 2 / 10$

### 3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料（チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等）
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し